



真龍小便り

【学校の教育目標】

☆心と体をきたえる子
☆美しい心をもつ子
☆考えて行動する子
☆生き生きと学ぶ子

No.2 令和8年4月28日発行

新学期が始まりました

校長 廣瀬 巧

新学期が始まりました。始業式には一人の欠席もなく、全校児童がそろいました。登校する時刻も少し早めて進級した子どもたちの意欲を感じることができました。教室が変わったり、担任が変わったりと子どもたちの環境も少し進化しています。新たな気持ちで、意欲を高めて頑張りたいと思います。

始業式では、子ども達に学校教育目標について簡単にお話しました。この学校便りにも毎号記載されています。学校教育目標は真龍小学校の子ども達に、このように成長してほしいという願いであり、私たち教師にとっては実現したいものです。どの事項も大切なことですが、特に今年度は、「生き生きと学ぶ子」を大切にしてほしいという話をしました。

生き生きと学ぶために必要なことは、興味を持つこと、やってみること、考えること、話すことなど様々な行動が必要です。その第一段階の「興味を持つ」ことは、自分自身の内面に大きく関わることです。さあやるぞ、今日は何を学ぶのかな、簡単な、難しくてもできるかな、などと自分と対話をしながら前向きに学習に臨むこととも言えます。教師は子どもの内側にある意欲を引き出そうと毎日毎時間の授業をどう進めるのか考えて実施しています。例えば、マジックショーのように見るだけでわくわくするような学習があるなら、そしてそのような内容ばかりであれば、子ども達は楽しく、面白おかしく学べと思いますが、現実にはそうではありません。社会で生きていくために絶対必要な知識や技能もありますし、ものの見方や考え方も磨いて行く必要があります。そしてそれは、多くの子ども達にとって「楽しい」と感じるものだけではありません。それでも知識や技能を身につけ、見方や考え方、伝え方を身につけることで、学ぶことそのもの、問題を解決する行動そのものに喜びや価値を実感できるようになります。スポーツを始めるときには、道具をそろえただけでも楽しく感じるものですが、同時にうまくできるか不安に思ったりもします。実際にやってみると、想像よりうまくできなかつたり、覚えることがたくさんあったり苦労もするものです。それを乗り越えると楽しさも感じますが、奥の深さを感じてもっとレベルアップを臨んだりもします。学習もそれと同じです。子ども達に「将来のために」というのは、学ぶ原動力にはなかなか結びつきませんが、苦労のあとにも楽しさがある、ことは感じられます。そのためには、さあやるぞ、を大切に学び続けてほしいと思うのです。そして学ぶ喜びを感じて生き生きと学習する姿に結びつくことを願っています。

もう一つ。春のこの時期に改めて「しっかり挨拶できる」ことを目指したいと考えています。挨拶は人とのつながりのきっかけともなります。それこそ社会に出たら、挨拶一つで仕事がうまくいくこともあります。自然に当たり前に挨拶ができる習慣を身につけられるように働きかけていきます。

この度の人事異動で新しい職員もやってきました。全職員で子どもの成長を支えて参ります。保護者の皆様におかれましてもお子様の健やかな成長を願って、ご理解とご協力下さいますよう改めてお願い申し上げます。子どもの行動の原動力としては、身近な人からの前向きな声かけが大きな効果があります。「今日も勉強楽しんで!」「挨拶を元気にしてね」というような声かけをしながら、毎日お子様を送り出して下さい。

5月の主な行事

日	曜	5月の主な行事
1	金	短縮日課 交通安全指導日
2	土	
3	日	祝日 憲法記念日
4	月	祝日 みどりの日
5	火	祝日 子どもの日
6	水	振替休日
7	木	短縮日課 避難訓練
8	金	短縮日課 保護者面談
9	土	あっけし桜・牡蠣まつり(～17日) 厚岸町クリーン作戦
10	日	
11	月	朝会 コンキリエ避難訓練(1・5・6年) 生活リズムチェック週間(～17日)
12	火	短縮日課 内科検診(5・6年)
13	水	児童委員会 コンキリエ避難訓練(2～4年)
14	木	短縮日課 おはなし隊顔合せ
15	金	短縮日課 保護者面談 運動会実行委員会
16	土	
17	日	
18	月	避難訓練 運動会特別時間割開始 尿検査配付(4～6年) 内科検診(3・4年) QU・いじめアンケート(～20日) 保護者面談 生活リズムチェック提出
19	火	短縮日課 保護者面談 尿検査提出(4～6年) 修学旅行厚小とオンライン交流(6年)
20	水	エスター植樹会・木育教室(5年) 尿検査配付(1～3年)
21	木	短縮日課 児童総会(6h) 尿検査回収(1～3年) 読み聞かせ(1年、昼真小タイム)
22	金	短縮日課 保護者面談
23	土	
24	日	
25	月	SST(真小T) 保護者面談予備日 少年団グランド使用なし(～6/6) 内科検診(1・2年) リレー練習
26	火	短縮日課
27	水	自主勉強交流(真小T) リレー練習② 運動会実行委員会(4～6年)
28	木	短縮日課 運動会座席抽選
29	金	短縮日課
30	土	
31	日	

5月の帰宅時刻 18:00

この時刻以降の外出は保護者同伴をお願いします。
保護者・地域皆様には、児童の下校時刻等に合わせ、家の外に出て、庭作業や掃除などを行いながら、同時に児童の見守りを行う「ながら見守り」への協力をお願い致します。



真龍小ホームページ!

真龍小ホームページはこちらの二次元コードから、ご覧いただけます。

1年生を迎える会

本日4月28日、1年生を迎える会が行われました。ピカピカの1年生17名を、全校児童が心をこめて迎えました。例年、各学年の出し物発表を行ってきましたが、今年は、1年生と一緒にみんなで楽しむという考えのもと、全校でコミュニケーションゲームを行いました。最初は校歌を全員で歌いました。次に、全校「じゃんけん列車」。1年生は最初から6年生が後ろにつながった心強い状態でスタート。最後は4年生の鈴木斗馬さんを先頭とした全校1列の長い列車になりました。次は全校〇×クイズ。真龍小について全員でクイズに全員で挑戦しました。

1年生からは、かっこいい1年生になるための決意発表がありました。今日の会は、1年生を温かく迎えるとてもすてきな会になりました。これから、みんなで助け合い同じ仲間として、よりよい真龍小を目指していきます。

学校から、ご家庭へのお願い

①児童登校時間を守りましょう

児童の登校時間は、7:50～8:15です。児童の安全と、良い習慣付けのためにも登校時間を守れるよう、ご家庭からのお声かけをお願いします。なお、7:50以前に児童玄関は開かないことと、8:15には教室で朝学習や朝の会がスタートすることもご承知おきください。余裕をもった登校にご協力ください。

②登下校時は歩行児童とスクールバスが優先です

児童の安全確保のため、自家用車での送迎には、校地内では車両は一方通行、最徐行をお願いしております。児童が駐車場を横切って校舎に向かうことと、スクールバスの通行が優先となります。教員による誘導を行っておりますので、誘導の指示に必ず従うとともに、慎重な運転を心がけてください。

また、混雑解消と児童の健康促進・体力向上のために、可能な限り、徒歩での登下校をお願いします。

③欠席・遅刻等の連絡は、前もってご連絡ください

欠席や遅刻をする場合は、8時10分までに必ず連絡をお願いします。連絡無くお子さんが登校していない場合、ご自宅・携帯電話・職場等へ、学校から連絡し、安否確認をすることになります。まずは、ご家庭からの確実なご連絡をお願いいたします。

真龍小では、安心・安全メールを活用した欠席・遅刻届けシステム運用しています。欠席・遅刻が確定した時点でなるべく早くに、メールのシステムから連絡いただくようご協力願います。

④担任等への連絡について

担任等への連絡がある場合、学校に午後5時までに電話いただくようご協力をお願いします。担任との連絡には、SNS等を使用しないよう重ねてお願いいたします。

⑤天災等の緊急時の連絡について

天災等の緊急時の学校からの緊急連絡は、「安心・安全メール」のみで行います。個別の電話対応は、混乱が生じ安全な対応が難しくなるため行いません。

大地震・津波等の緊急時は、学校はあらかじめ定めているマニュアルに沿って行動します。保護者の皆様には、冷静に、マニュアルに応じた対応をしつつ、学校からの安心・安全メールでの連絡を待つようお願いいたします。

真龍小の授業・学習への取り組み

①算数への取り組み

基礎・基本の定着と、「主体的・対話的で深い学び」の実現を目標に、2～6年で、少人数担当教員（福島先生）が担任の先生と協力し、指導を実施しています。1つの教室に2人の教師が入って指導するTT（ティーム・ティーチング）や、習熟度に応じたコースに分けて学習を行います。

②外国語への取り組み

3・4年生の外国語活動と5・6年生の外国語の授業は、外国語専科指導教諭（中島先生）が担当します。ALTと一緒に会話を重視した授業を展開し、生きた英語指導を行っていきます。

③SSTへの取り組み

今年度から、朝の真小タイムの時間を使って、SST（ソーシャル・スキル・トレーニング）を行っています。子どもたちが友達や周囲の大人と良好な関係を築いて行くためのトレーニングです。

真龍おはなし隊・学校司書の【おすすめ本】

『旅行にいこう』（樹村房）

【企画・編集・制作】

藤澤和子・川崎千加・

多賀谷津也子・小安

【おすすめ人】…学校司書 ○○ ○○

○おすすめの内容

みなさん、ゴールデンウィークの予定はお決まりですか？ご家族で旅行に出かける方もいらっしゃるのではないのでしょうか？

そこで、今回はちょっと変わった家族旅行の本をご紹介しますと思います。

まず、この本は写真だけで構成されていて、文字がありません。しかもモノクロ写真のみです。起承転結が明確なユーモアあふれる展開になっていて、4～6コマのマンガ風の表現がなされています。つまり、文字を読むのが苦手な方や、文字が読みづらい方でも楽しめるように作られているのです。

このような本を「LLブック」と言います。LLとは、スウェーデン語の Lättläst（レットレースト）、やさしく読みやすい、という意味です。どこにでもいそうな三世代家族が繰り広げる1泊2日の家族旅行。わかりやすい状況設定や、家族の豊かな表情の写真を見るだけで、面白おかしい旅の様子が伝わってきます。



学校図書館には、LLブックシリーズとして『わたしのかぞく』『はつ恋』も所蔵があります。各エピソードのタイトルには、ピクトグラム（絵文字・図記号）も併記されています。最近「読書バリアフリー法」（2019年施行）に基づいた、誰もが自分に最適な読書の形を選べる環境づくり、様々な読書支援の整備が進められています。学校図書館でも、これからこうしたLLブック等の本を増やし、読書の楽しさを様々な人に伝えていきたいと考えています。

読み聞かせボランティア募集

今年度も読み聞かせボランティアがスタートします。現在もボランティアを募集しております。募集のお便りは、すでに配付しておりますが、「興味はあるけど、どんな活動をするのかな？」など、ご質問がある方は、学校までお問い合わせください。

スクールカウンセリング受けてみませんか？

第1回 5月14日(木)8:30～11:30(申込5/8まで)

月に1回程度、スクールカウンセラーが来校します。子どもだけでも、保護者だけでも、親子一緒でも、相談可能です。こちらの二次元コードからお申し込みください。担当が調整し、確定のお電話をいたします。（担当 教頭）

